

第三稿 帷子川（帷子川の由来と河川改修）

帷子川は、旭区で生まれ横浜駅東口まで、横浜を西から東に流れる延長約17km、流域面積約57km²の2級河川です。

第三稿は、前編として、帷子川の整備に至るまでの歴史や河川改修について紹介していきます。

1 帷子川とは

帷子川の源流は、旭区の若葉台団地付近で、矢指川、中堀川、新井川、くぬぎ台川、今井川などの支川と合流し、横浜駅東口ポートサイド地区で横浜港に注ぎます。



帷子川案内図



帷子川中流（白根橋上流）



帷子川下流（横浜駅西口付近）



帷子川源流（旭区若葉台付近）

2 名前の由来

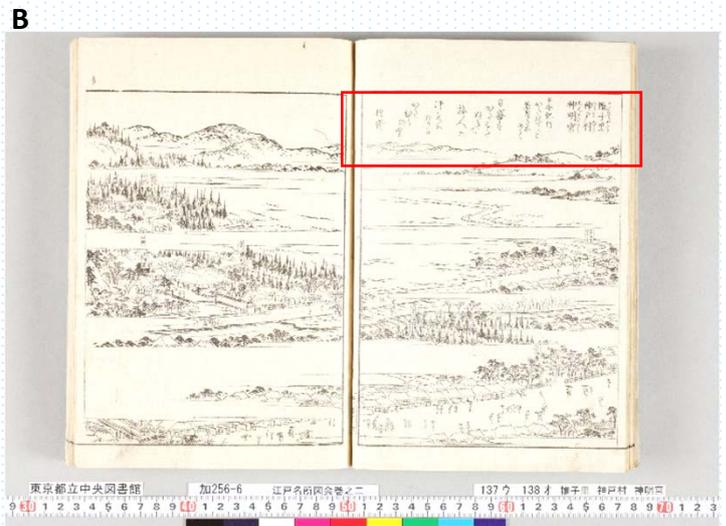
現在の天王町一帯は昔、一方が山で他方が田野で平らな地形をしていたため、片平「かたひら」と呼ばれていました。その中を流れていた川を「かたひらかわ」と呼び、転化して現在の「かたひらかわ」に至ったと言われています。

漢字の「帷子（かたひら）」については、文明12年（1480年）の太田道灌（おおたどうかん）の平安紀行に「帷子」（現在の天王町付近）という地名があり、ここに由来しているものとされています。

（※諸説あります）

太田道灌の平安紀行（文明12年）

日盛りは片肌脱ぎて
旅人の汗水となる帷子の里



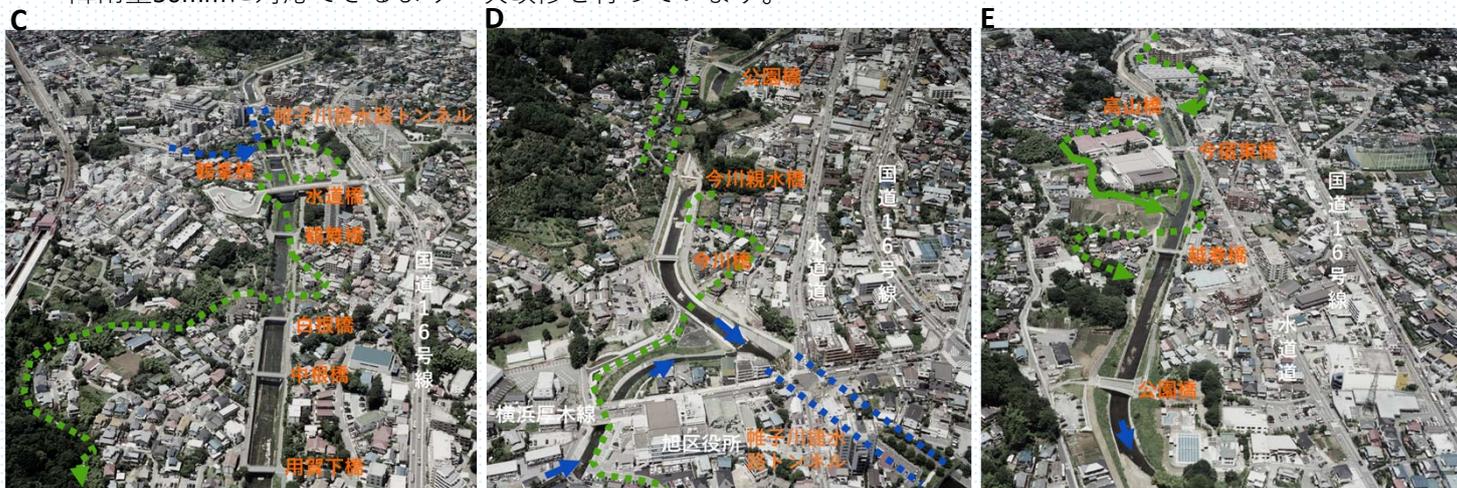
江戸名所都立圖會(目録首)

4 横浜市での河川改修

帷子川の流域は、昭和33年の台風22号(狩野川台風)により大災害を受け、これを契機に本格的な改修工事を進めてきました。横浜市では、下流部に比べて遅れていた上流部の改修を促進するため、昭和45年より、国・県からの補助金を導入して、中堀川との合流点から上流部で河川改修を進めています。

かつての帷子川(横浜市施工区間)は、河道幅が狭く、蛇行(図E: 緑線)していたため、ひとたび大雨が降ると河川が氾濫し、流域に浸水被害をもたらしていました。

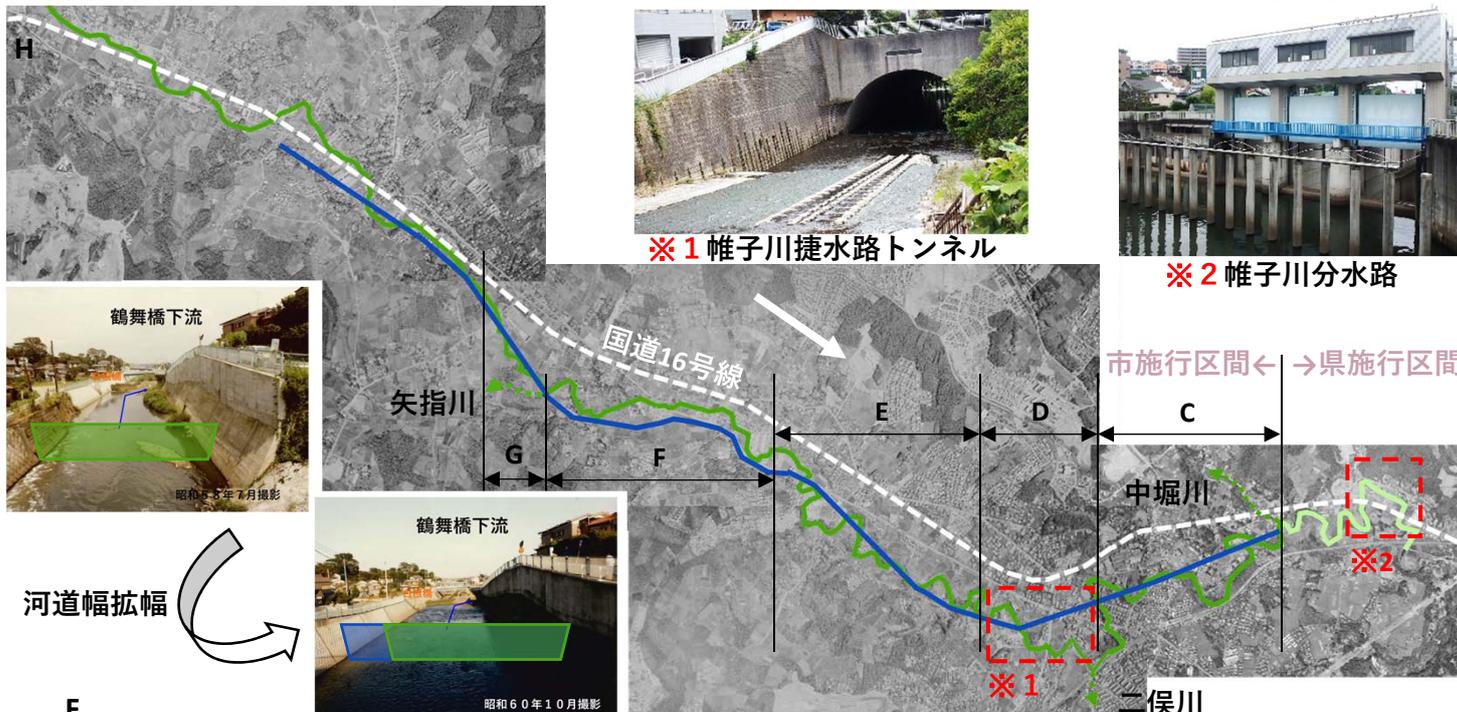
そこで河道幅を拡幅し、蛇行していた河道をショートカットして極力直線化(図E: 青線)することで、時間降雨量50mmに対応できるように一次改修を行っています。



用賀下橋～捷水路トンネル付近

捷水路トンネル～公園橋付近

公園橋～高山橋付近



※1 帷子川捷水路トンネル

※2 帷子川分水路

河道幅拡幅



清来寺橋～今宿南橋付近



耕地橋～御殿橋付近

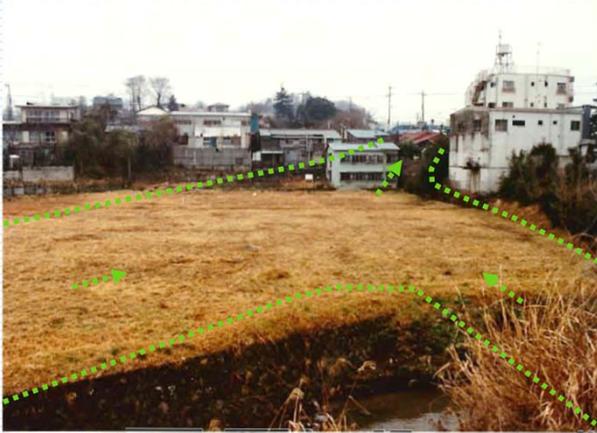
引用) C～G: 航空写真(撮影: 株式会社パスコ)をもとに河川企画課作成

H: 国土地理院ウェブサイト (<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>)をもとに河川企画課作成

その他の上記写真: 河川企画課所蔵

5 ※1 帷子川捷水路トンネル（昭和62年3月完成）

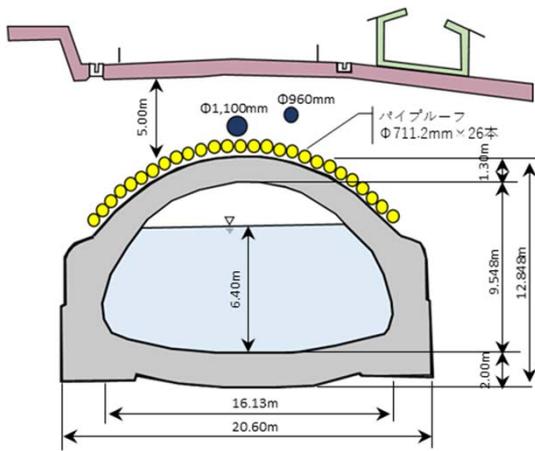
旭区役所付近のショートカット区間に完成した帷子川捷水路トンネルは、延長141.1m、掘削断面積224.76m²の日本でも最大規模の大断面トンネルです。トンネル部の土被りは約4～6mと浅く、間にはΦ960mm、Φ1,100mmの水道本管が埋設されており、地表は横浜厚木線と水道道との交差点で交通の要所となっています。そのため、補助工法としてΦ711.2mmのパイプルーフ工と薬液注入工等も施しています。



河川改修前の様子（昭和57年7月撮影）



トンネル入口・上流側



標準横断面図



トンネル出口・下流部

6 ※2 帷子川分水路（平成9年3月完成）

本格的な河川改修を進めてきた一方で、昭和40年代以降に大規模団地などが次々と建設され、急激な都市化の波が押し寄せました。都市化に伴い、流域における雨水の浸透能力が低下したことから、降った雨が短時間のうちに集中して河川に流出するようになり、沿川の住宅地や商店街に幾度となく浸水被害をもたらしました。そこで、河川改修と併せた抜本的な治水対策として、中流部からもう一つの川を分岐させる分水路で対応することにしました。



昭和54年10月洪水の浸水状況
（帷子川：横浜駅西口）

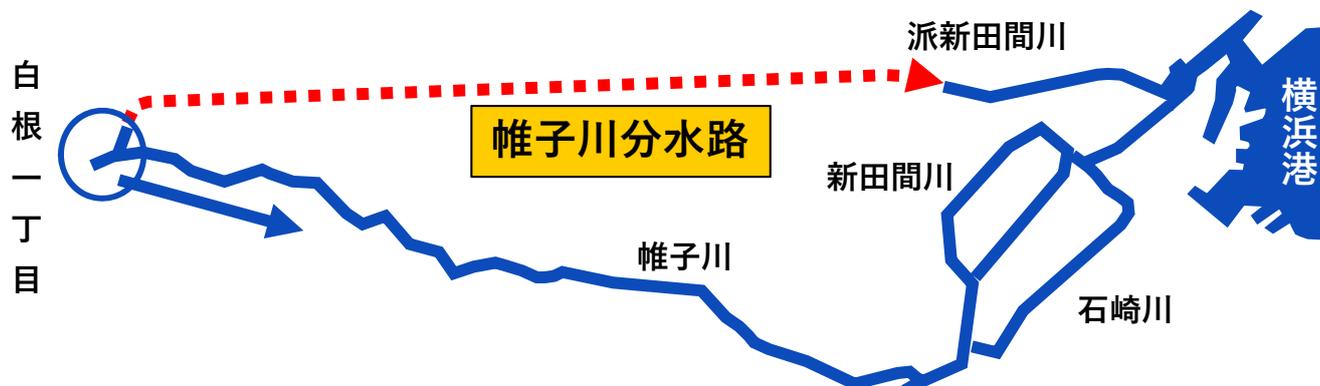


平成3年9月洪水の浸水状況
（帷子川：旭区公園橋付近）

帷子川分水路は、中流部の旭区白根1丁目付近に分水施設を設け、毎秒350m³の流れを分水し、国道16号線下白根橋下流からトンネルで、横浜駅西口付近の派新田間川に接続し、横浜港へ放流するものです。

総延長は7,560mで、トンネルの地上からの深さは、最深部で約60m、平均約30mとなっています。このトンネルの深さの差は、トンネルが通る丘陵部の標高が30~70mと高低差があるためです。

神奈川県と横浜市の協調事業として昭和56年から実施され、平成9年に完成しました。



帷子川分水路の概略図

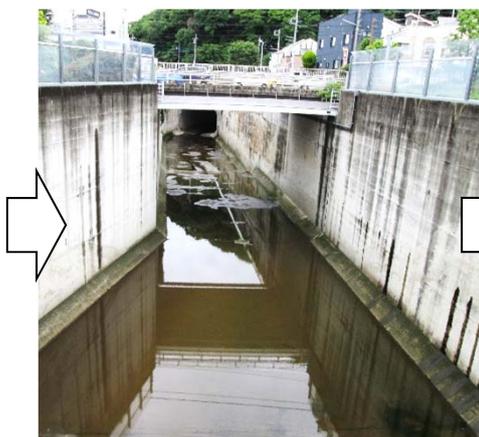
K



帷子川分水路・分岐点



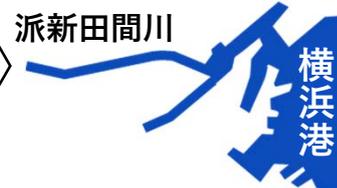
帷子川分水路・取水庭



帷子川分水路・入口



帷子川分水路・内部



帷子川分水路の案内図



河川部マスコット「ハマカワさん」

次稿では、帷子川での旧川を活用した環境整備、市民協働で行う「多自然川づくり」について紹介していきます！